

学士課程1年次
化学の基礎を学ぶ
先端化学の基礎学問の習得を目指し、化学、物理学、数学などを重点的に学ぶ。同時に演習や実験を行い、選択必修や選択科目により、専門分野にも早くから慣れておく。

学士課程2年次
専門科目の選択肢を広げる
実験・演習を重視したカリキュラムになり、専門科目の選択肢も広げる。選択必修となる専門科目は、無機化学、有機化学、物理化学、量子化学、機器分析などがある。

学士課程3年次
専門領域を深く学ぶ
さらに専門科目の選択の幅が広がり、将来の進路に即した選択が可能となる。選択科目には、無機材料化学、有機材料化学、高分子化学などがある。6年一貫教育コースの学生は、各研究室でのゼミに参加する。

学士課程4年次
集大成としての卒業研究
3年間に学んだことの集大成として、卒業研究に取り組む。学生は各人の興味と適性に従い各研究室に分かれ、教員の直接指導を受ける。

